

2012年5月以降

ドアポケットに入れてお使いください

PLEO

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
PLEO を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて PLEO に触れられるときにぜひご一読ください。



SUBARU



クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

各種装備

フロントワイパー&ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

MIST レバーを上を押
し上げている間、
作動

OFF 停止

INT 間欠で作動

LO 低速で連続作動

HI 高速で連続作動

PULL レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動



リヤワイパー&ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

ON (上側) ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射し、手を離すと「ON」に戻る

ON 連続で作動

OFF 停止

OFF (下側) ウォッシャー液が噴射し、手を離すと「OFF」に戻る

※フロントワイパーが作動中、または作動後約10秒以内に、セレクトレバーをRにすると、リヤワイパーが数回作動します。



駐車ブレーキ

●足踏式

・かけるとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを確実に踏み込みます。

・解除するとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを「カチッ」と音がするまで踏み込みます。ゆっくり左足を離し、解除します。



●レバー式

・かけるとき

ボタンを押さずにレバーをいっぱいまで引き上げます。

・解除するとき

レバーを軽く引き上げながらボタンを押し、レバーを確実に戻します。



リヤウインドウデフォグガースイッチ

リヤウインドウガラスの曇りをとるときに使用します。



セレクトレバー/チェンジレバーの操作

●マニュアル車

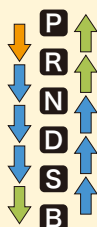
シフト位置を変更するときは、クラッチペダルをいっぱいに踏み込んで確実に操作します。



●CVT車



セレクトレバーボタン



➡ ブレーキペダルを踏みながらセレクトレバーボタンを押して動かしします。



➡ セレクトレバーボタンを押して動かしします。

➡ そのまま動かしします。

※ **S**… 上り坂や下り坂を走行するときの位置 [前進] (エンジンブレーキが必要なときの位置)

※ **B**… 急な上り坂や下り坂を走行するときの位置 [前進] (強いエンジンブレーキが必要なときの位置)

ライティングスイッチ

- OFF** 消灯
-  車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
-  上記●に加えてヘッドランプが点灯





- **ヘッドランプの上下を切り替える**
レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。
- **パッシング**
レバーを手前に引くと、ヘッドランプは上向きになります。

車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。



フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが ● または  のときに使えます。

-  フォグランプが点灯
- OFF** 消灯



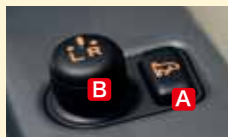
光軸調整ダイヤル

乗員数や積載量等によってヘッドランプが上向きを照らすことがあります。このようなとき、このダイヤルを調整し照らす向きを下げるができます。(数字が大きいほど下向き。通常はダイヤル「0」の位置で使用)

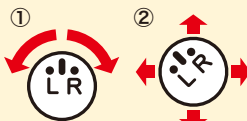


電動格納式ドアミラー

- **ミラー格納 A**
ミラー格納スイッチを押すと、ミラーを格納することができます。もう一度押すと元に戻ります。



- **角度調整 B**
- ① ノブを調整する側 (L または R) にまわします。
- ② ノブを上下左右に動かして、ミラーの角度を調整します。



※イラストはL側(助手席側)を調整する場合

フューエルリッドオープナーレバー

燃料の補給

- ① エンジン必ず止めてください。
- ② フューエルリッドオープナーレバーを引き、フューエルリッドを開けます。
- ③ フューエルキャップを左に回して開けます。
- ④ 燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ」という音がするまで、右に回して閉めます。
- ⑤ フューエルリッドを、ロックするまで手で押しつけて閉めます。




使用燃料

無鉛レギュラーガソリン

パワーウィンドウ

- **運転席ウィンドウスイッチ A**

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動的に全開、全閉します。途中で止めるときは、軽く逆方向にスイッチを操作します。

- **助手席/リヤウィンドウスイッチ B **

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

- **ロックスイッチ C**

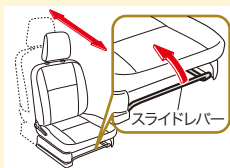
スイッチを押すと運転席以外のウィンドウは開閉できなくなります。もう一度押すと解除されます。



シートの調整・機能

●シートスライド調整

シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。



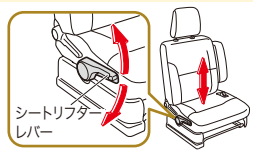
●リクライニング調整

リクライニングレバーを引き上げながら背当ての角度を調整します。



●運転席シートリフター

シートリフターレバーを引き上げるごとにシート全体が上昇し、押し下げることによりシート全体が下降します。



●ウォークインレバー

助手席側フロントシートのウォークインレバーを引いて、背当てを倒すことができます。



●背当ての前倒し

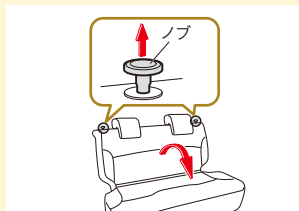
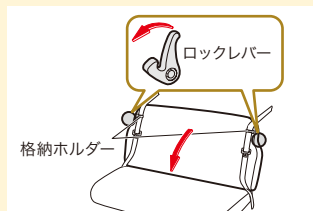
リヤシートを操作して、カーゴルームを広くすることができます。

バン仕様車

- ①かみ込み防止のため、格納ホルダーにシートベルトをかけます。
- ②左右のロックレバーを引き、背当てを前に倒します。

バン仕様車以外

- ①かみ込み防止のため、格納ホルダーにシートベルトをかけます。
- ②ノブを引きながら背当てを前に倒します。



●フラットシート

フロントシートのヘッドレストを外しスライドさせて倒すことによりフラットシートにアレンジできます。

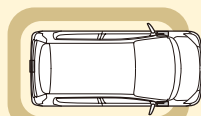


※詳しい手順は取扱説明書参照

ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス

アクセスキーを所持して作動範囲内に入ると、すべてのドアが解錠され、作動範囲外に入ると、すべてのドアが施錠されます。



● --- 作動範囲
いずれかのドアの周囲
約 40~80cm

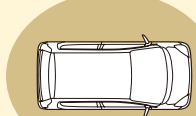


アクセスキー

●電波式リモコンドアロック

ドアが施錠された状態で、“UNLOCK”ボタンを押すと、インジケーターが1回点滅し、すべてのドアは解錠されます。

“LOCK”ボタンを押すとインジケーターが1回点滅し、すべてのドアは施錠されます。



● --- 作動範囲
車両中心から周囲約 3m 以内



アクセスキー



リモコンキー

- ・心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
- ・車両から離れたときは、アクセスキーを携帯してください。アクセスキーを車内に放置すると、位置によっては常時通信状態となり、電池が著しく消耗したり、ドアが自動的に施錠され、キーを閉じ込めるおそれがあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

エアコンの操作


室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。


マニュアルエアコン


●吹き出し口切り替えダイヤル

イラストの方向へ風が出ます。

 上半身



 足元と窓ガラスの曇り

 上半身と足元

 窓ガラスの曇り

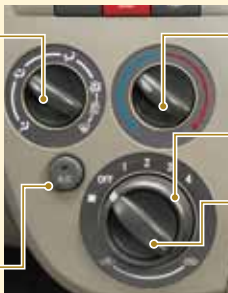
 足元



  の位置のときは
外気導入をお勧めします
というマークです。

●A/C スイッチ

冷房、除湿機能を作動、停止します。



●温度調整ダイヤル


風の吹き出し温度を調整します。

●風量調整ダイヤル(外側のダイヤル)

吹き出し口からの風の強さを切り替えます。

●内外気切り替えダイヤル(内側のダイヤル)

内気循環、外気導入を切り替えます。

 : 内気循環  : 外気導入

オートエアコン

●MODE スイッチ

吹き出し口を選択します。選択された吹き出し口が表示部に表示されます。

●フロントデフロスタースイッチ

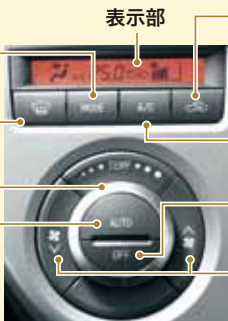
ガラスの曇りを取ります。

●温度調整ダイヤル

室内の温度を調整します。
設定温度が表示部に表示されます。



●AUTO スイッチ

スイッチを押すと、吹き出し口、風量、および内外気の切り替えが自動的に調整されます。



表示部

●内外気切り替えスイッチ

内気循環、外気導入を切り替えます。
内気循環のときに 、外気導入のときに  が表示部に表示されます。
通常は外気導入でお使いください。

●A/C スイッチ

冷房、除湿機能を作動、停止します。

●OFF スイッチ

空調機能を停止します。

●風量調整(ファン)スイッチ

吹き出し口からの風の強さを調整します。
風量が表示部に表示されます。

キーレスアクセス&スタートでのエンジンの始動

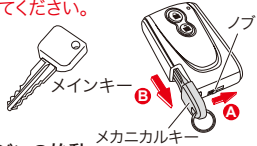
キーの差し込み操作なしでエンジンの始動、停止ができます。

- ①アクセスキーを携帯し、運転席に座ります。
- ②駐車ブレーキをかけ、セレクトレバーが **P** レンジにあることを確認します。
- ③ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ④ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押して、START の位置まで回します。

電池の消耗などによりアクセスキーが使用できない場合は、メインキーまたはメカニカルキーを使用してエンジンを始動してください。

●メカニカルキーの取り出し方

アクセスキーのノブを矢印の方向 **A** にスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキーを引き抜きます **B**。



●メインキー、メカニカルキーによるエンジンの始動

- ①アクセスキー裏面のスパルマーク付近をエンジンスイッチに接触させます。
- ②メカニカルキーまたはメインキーをエンジンスイッチのキー挿入口に挿入します。
- ③エンジンスイッチを押します。
- ④エンジンスイッチを押したまま回します。



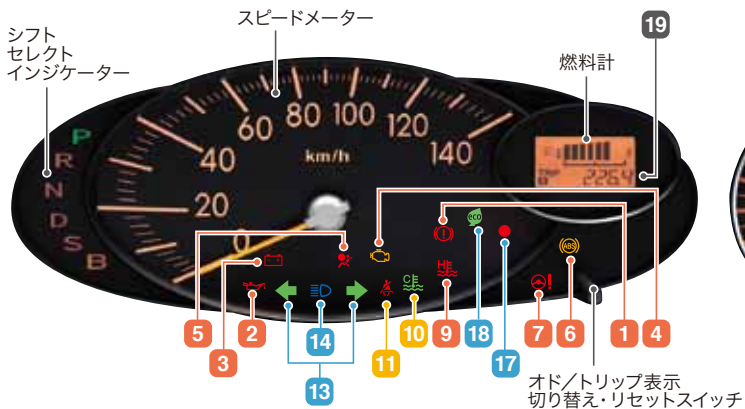
アクセスキー



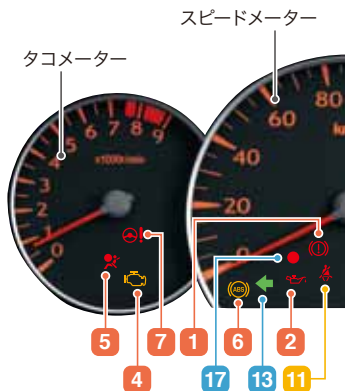
LOCK	メインキー、メカニカルキーを抜き差しする位置です。ハンドルがロックされ、キーレスアクセスの通信を開始します。
ACC	エンジンを止めたまま、オーディオが聞ける位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
ON	エンジン回転中の位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
START	エンジンを始動するときの位置です。手を離すと自動的に“ON”の位置に戻ります。

表示灯・警告灯

〈タイプA〉



〈タイプB〉



オド/トリップ表示
切り替え・リセットスイッチ

1 ブレーキ警告灯



駐車ブレーキがかかっているとき点灯。ブレーキ液量が不足しているとき点灯。EBD 制御異常時に点灯。

2 オイルプレッシャー警告灯



エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

5 SRSエアバッグ警告灯



エアバッグシステムに異常があるとき点灯。

6 ABS警告灯



アンチロックブレーキシステム (ABS) 異常時に点灯。

9 水温警告灯



エンジン冷却水温が異常に高くなると点滅し、その後、さらに水温が高くなると点灯。

10 水温表示灯



エンジンスイッチが ON の位置で、エンジン冷却水温が低いときに点灯。十分に暖機していても水温センサー等に異常があると点灯したままになる。

13 方向指示器表示灯



エンジンスイッチが ON のとき、方向指示灯を点滅させると同時に点滅。非常点滅灯を点滅させると同時に点滅。点滅間隔が異常に速いときは電球切れが考えられる。

14 ハイビーム/パッシング表示灯



ヘッドランプが上向きするとき点灯。パッシング時も点灯。

17 セキュリティ表示灯



盗難防止機能がはたらいているとき点灯/点滅。詳しくは取扱説明書を参照。

18 Info-ECO (インフォ・エコ) ランプ



二酸化炭素排出量の少ない環境にやさしい運転をしていると、点灯します。詳しくは取扱説明書を参照。

1~9 異常時に点灯/点滅します。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

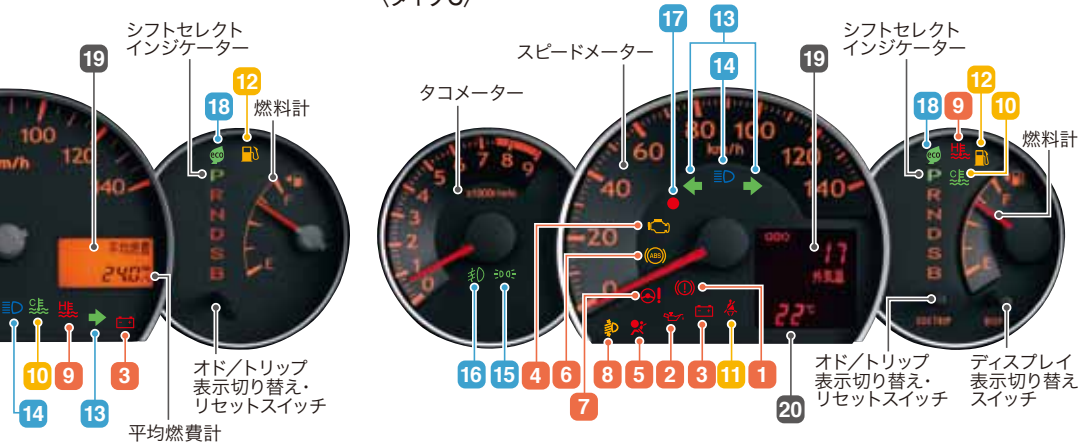
10~12 取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

13~18 各装置の状態を示します。

エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

★グレードにより装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

〈タイプC〉



3 チャージ警告灯



充電系統に異常があるとき点灯。

4 エンジン警告灯



エンジン電子制御システム異常時に点灯または点滅。

7 ステアリング制御警告灯



電動パワーステアリングシステムに異常があるとき点灯。

8 オートレベライザー警告灯



ロービームのオートレベリング機能に異常があると点灯。

11 シートベルト警告灯



運転席シートベルト未着用時に点滅。
そのまま約 20km/h 以上で走行するとブザーが鳴る。

12 燃料残量警告灯



燃料残量が 2WD 車は約 6 リットル、AWD 車は約 5.5 リットル 以下になると点灯。タイプ A メーターでは燃料計一番左の目盛りと左のマークが点滅。

15 ライティングスイッチ表示灯



車幅灯が点灯しているときに点灯。

16 フォグランプ表示灯

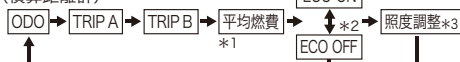


フォグランプが点灯しているとき点灯。

19 オドメーター/トリップメーター

オド/トリップ表示切り替え・リセットスイッチを押すごとに表示を切り替えることができます。

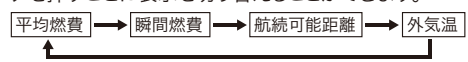
(積算距離計)



*1 タイプ B メーターのみ
*2 CVT 車のみ、ECO ON/OFF を表示中にスイッチを 1 秒以上押すと ON/OFF 切替ができます。
*3 車幅灯が点灯しているときに表示されます。詳しくは取扱説明書参照。
リセットするトリップメーターを表示させ、スイッチを押し続けると、表示「0.0」になります。

20 マルチインフォメーションディスプレイ

タイプ C メーターにはマルチインフォメーションディスプレイがっています。ディスプレイ表示切り替えスイッチを押すごとに表示を切り替えることができます。



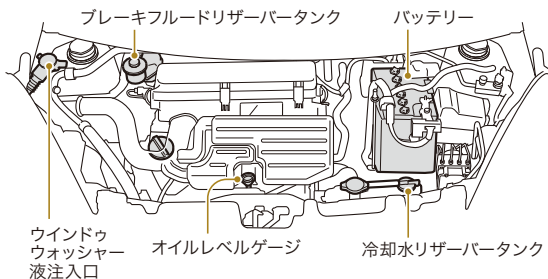
平均燃費は給油後、2km/h 以上の速度になると自動でリセットされます。自動でリセットされない場合は、平均燃費表示中にディスプレイ表示切り替えスイッチを押し続けるとリセットされます。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 3章をお読みください。

■エンジンルーム内

- 下記の項目の内容量を点検してください。



■運転席に座って

- エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
- ブレーキペダルの踏みしろを点検します。
- ウィンドウウォッシャーの噴射状態を点検します。
- ワイパーの払拭状態を点検します。

■車のまわり

- タイヤの空気圧/き裂、損傷、異常摩耗がないか/溝の深さを点検します。



4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

- 各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

■走行して

- ブレーキのきき具合を点検します。
- エンジンの低速および加速状態を点検します。
- 運行において異常が認められた箇所を点検します。

困った時のQ&A

Q リモコンキー、アクセスキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合（例：TV 塔や発電所、放送局、無線機器使用場所など）、作動距離が変わることがあります。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、リモコンキー、アクセスキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q リモコンキー、アクセスキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A リモコンキー、アクセスキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q キーまたはエンジンスイッチが”LOCK”から”ACC”の位置に回らない

A ハンドルがロック（ステアリングロック）されています。解除するには、**キーレスアクセス&スタート装着車以外**：ハンドルを左右に動かしながらキーを回してください。**キーレスアクセス&スタート装着車**：ハンドルを左右に動かしながらエンジンスイッチを押し込んで回してください。

※”ON”にするときは、ブレーキペダルを必ず踏んでください。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール  **0120-052215**

受付時間【平日】 9:00～17:00
【土日祝】 9:00～12:00、13:00～17:00

※平日の12:00～13:00および土日祝は(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工業株式会社
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見/ご感想/ご案内(カタログ、販売店、転居お手續 他)
(2) お問い合わせ/ご相談

お問い合わせ先スバル販売店